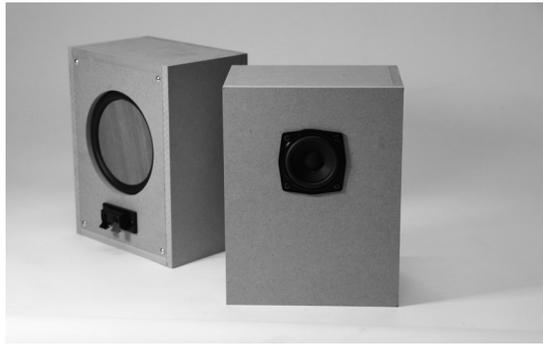


太鼓の原理で鳴らす！

キヨトマモル氏設計

パッシブブラジエーターをキットで発売！



6cmスピーカーユニット OMP-600 (別売) に対応するパッシブブラジエーター型エンクロージャ・キット。「オントモ・ヴィレッジ」オンラインショップで11月18日(土)から予約注文スタート！

本誌10月号、11月号連載の「クラフト・ヴィンテージ」で紹介されたパッシブブラジエーター型スピーカー。編集部でも「音のバランスが良い」「キットで素材を試せたら面白そう」との声が上がり、この度「オントモ・ヴィレッジ」のオンラインショップで販売が決定！

シンプルな作りで、板材は1台あたり10枚程度。工が初めてでも、簡単に組み立てられる。もちろん、特筆すべきは「パッシブブラジエーター」だ。様々な素材で実験した結果、たどりついた「ゴムエッジ+マホガニー天然木シール+バックボード紙」の組み合わせが最も良好とのこと、これらの素材が付属している。また、交換用のリア

パツフルとゴムエッジが1ペア分付いており、自分で試してみたい素材を用意して楽しんでいただきたい。また、吸音材にはキヨトマモル氏が秘蔵している約50年前の日本製ヴィンテージ品を用意した。手触りも心地よく、音を吸いすぎず調整しやすいのが特徴だ。

キヨトマモル氏に、パッシブブラジエーターの仕組みとキットの楽しみ方を訊く

—そもそもですが、パッシブブラジエーターの音の仕組みとメリットは何でしょうか。

キヨトマモル (以下、キ) スピーカーの背圧振動を利用してマグネットのないコーン紙スピーカーを鳴らし、低域を補う鳴らし方です。ロードなどの複雑な構造にする必要がなく、シンプルに作れるのが利点です。箱を作り直すことなくチューニングも可能なので、ユニットや部屋、そして好み

の音に手軽に仕上げる事が可能です。—バスレフなどと比べて、音質はどう異なりますか？

キ バスレフのような低域でのピーク、そしてピーク下の急激な下がりもないので、自然な音場、スケール感が出て来ます。低域で違いますが、フルレンジにトウイーターを足したような感覚です。

—パッシブブラジエーター交換時のお勧めの素材を挙げてください。

キ ある程度の硬さは必要です。今回のように、貼り合わせにて強度をとるか、硬質の素材や天然木の板を使うのも面白いでしょう。和紙や木などの天然素材が表情が出て良かったのですが、皮やカーボンシートなども面白そうです。和紙や木の場合は、オイルやワックスなども塗布すると更に良さそうです。

—これからこのキットを組み立てる方に、アドバイスをお願いします。

キ 組み立て乾燥はジックリと。そして、接着時にはみ出た接着剤は水で濡らした布等で素早く綺麗にふき取って下さい。仕上げに塗装、もしくはツキ板などを使うと格段と音質アップが望めます。最終仕上げを意識しながら組み立て、そして仕上げる前に2週間位鳴らして部屋との相性や箱の特性を見てから仕上げを決めるのもお勧めです。



マホガニー天然木シール

バックボード紙

ゴムエッジ

リアパツフルは交換用も含めて2ペア同梱され、鬼目ナットで付け替えやすい。ゴムエッジや、マホガニー天然木シール、バックボード紙も付属



キヨトマモル氏秘蔵のフェルト系ヴィンテージ吸音材が付属。1970年代日本製の吸音材は、柔らかく調整しやすい

キヨトマモル モデル
「パッシブブラジエーター型エンクロージャ・キット」
¥9,000 +税・ペア (送料無料)

■商品スペック■

[エンクロージャ・キット (ペア)]
・MDF9mm カッター式 10枚×2本
・サイズ W166×H215×D112mm
(端子含まず)
[付属品]
ターミナル: 2個/スピーカー配線コード:
270mm 赤黒各2本/ターミナル用止め
ネジ: 計4本/パツフル交換用止めネジ:
計8本/ゴムエッジ: 4個/マホガニー
天然木シール: 1枚/バックボード紙
1mm厚: 1枚/吸音材 (ヴィンテージ)
問い合わせ: オントモ・ヴィレッジ
☎ 03-3235-2090
<http://ontomovillage.shop.pro.jp/>